

保護者各位



8月の園だより

青空の下、水遊びを楽しむ幼児組の子どもたち。園庭にはきらきら水しぶきが舞っています。ひまわり🌻など、夏ならではの花がぐんぐん大きくなっています。乳児組さんは、好きな先生と一緒にいることで安心したり笑顔で遊ぶ姿が見られたりと、日々の成長を感じています。

子どもたちにとってはお楽しみ行事が多いこの季節。みんなで楽しく過ごしていきたいと思います。また、子どもたちが水やりをして大きくなった野菜(ピーマン、おくらなど)を給食に入れてもらい食育活動も行っています。今後も体の変化に気をつけつつ、暑い夏を元気に過ごしていきたいと思います。

保育目標

- 5歳児 ・健康に必要な生活習慣を身につけ、暑い夏を元気に過ごす。
 ・夏ならではの遊びを存分に楽しむ中で、自分なりの目標をもち、挑戦したり友だちと協力し合ったりしながら遊びを進めようとする。
 ・身近な動植物に触れ、夏の自然事象に興味や関心をもつ。
- 4歳児 ・解放感を味わいながら、友だちや保育者と一緒に夏ならではの遊びを十分に楽しむ。
 ・夏の自然事象に興味をもち、見たり触れたりする。
- 3歳児 ・夏の生活の仕方が分かり、身の回りのことを自分でしようとする。
 ・保育者や友達と一緒に好きな遊びや夏ならではの遊びを十分に楽しむ。
- 2歳児 ・保育者や友だちと関わりながら好きな遊びを楽しむ。
- 1歳児 ・保育者と一緒に様々な感触遊びを楽しむ。
- 0歳児 ・保育者に見守られ自分の欲求を受けとめてもらいながら安心して過ごす。

お知らせとお願い

★暑い日の戸外遊びや水遊びについて

熱中症の危険があるため、**気温35度以上**ある場合は、外遊び及びプール遊び(水遊び)を中止します。

乳児組は**気温31度以上**ある場合の水遊びや戸外遊びは、中止します。

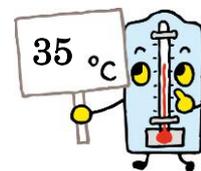
★着替えの持ち帰りについて

8月6日(水)からお休みするお子様は、着替え袋や布団を持ち帰ります。衣類の枚数などを確認してください。

★登園時降園時は、園庭で遊ばずにお帰りください。

駐車場が混雑します。また、保護者から離れる寂しい気持ちやお迎えを待っているお子さんの気持ちを受け止めていただき遊ばずにお帰りください。

小学生のお兄ちゃんお姉ちゃんにもお伝えください。ご協力をお願いいたします。



<8月の行事予定 >

園庭開放 火・木曜日 10時～11時30分

日	月	火	水	木	金	土
					1 就学時知能検査 (年長児) 幼児組全員 9 時まで に登園して下さ るようご協力くださ い。	2 元気ッ スへき なん
3	4 中高生ボラ ンティアのみ なさん18名 が来園しま す。	5 交通指導 ねらい 安全な遊び方を学 びます。 着替え袋、布団 持ち帰り	6 夏期保育	7	8 	9
10	11 山の日 	12 夏期保育 	お休みの方は、怪我や事故などにお気を付けてください。			16
17	18	19 誕生会(幼児組) 8月生まれのお友 達をみんなでお祝 いします。 	20 避難訓練 午睡中に地震が 発生した場合の避 難方法を学びま す。	21 長時間代集金 2,000 円	22	23
24	25	26	27 就学時聴力 検査(年長児) 年長児は、9 時ま だに登園してくださ い。	28	29 4、5歳午睡終わり プール終わり プールやお布団の 準備をありがとうご あいました。	30
31	<今後の予定について> ★今年の親子うんどう会10月18日(土)は、年齢別で行います。お楽しみに！ ★E6保護育成事業は、11月20日(木)午前中です。年長児保護者1名参加していただく予定です。 ★乳児組親子ふれあい遊びは、11月26日(水)午前中です。保護者1名参加していただく予定です。 ★祖父母が見る会(発表会)は、12月12日(金)です。 ★生活発表会は12月13日(土)です。					

<9月の主な行事予定>

10日(水)交通指導日
 19日(金)避難訓練

10日(水)4歳児明石交通教室
 24日(水)誕生会





幼児組

乳児組

(ぞう、くま、こじか、うさぎ、ことり、ひよこ、ぺんぎん組)

(もも・みかん・りんご・いちご・さくらんぼ組)

- 1 手提げ袋
(カラー帽子・手拭タオル・シューズとシューズ袋)
- 2 黄色の安全帽子又は夏帽子
- 3 着替え袋
- 4 水筒
- 5 午睡用布団

※黄色カバンは、不要です。

- 1 ファイル
- 2 おしぼり
- 3 エプロン
- 4 ビニール袋
- 5 着替え
- 6 外用帽子
- 7 手拭タオル
- 8 おむつ
- 9 午睡用布団

※普段と同じ持ち物です。
 ※夏期保育中は、ファイル(連絡帳)の記載はしません。口頭でお伝えします。



- 担当保育士は、毎日変わります。
- 連絡先・お迎えの時間・お迎えに来る方等変更があれば、必ず伝えてください。**
- お仕事が終わり次第速やかにお迎えに来てください。
- 欠席の連絡は午前9時までに、はいチーズシステムにてお願いします。
- 夏期保育中の保育室や急遽保育室の変更がありましたら、ボードでお知らせします。
- 布団・着替え袋以外のものは、毎日持ち帰ってください。**



「野菜をたくさん食べよう！」

愛知県衣浦東部保健所より

日々の食事にちょっとした工夫を加えて、1日350gの野菜摂取を目指しましょう。

- ・下処理が面倒・・・そんな時はミニトマトやキュウリなどそのまま食べられる野菜を選びましょう。
冷凍野菜やカット野菜も便利です。
- ・ほうれん草や小松菜などの葉物野菜は、加熱することでかさが減ってたくさんの量が食べられます。
- ・野菜たっぷりの汁ものは、味付けを味噌やコンソメなどで変化させると、毎日飽きなく続けられます。
- ・野菜を使った常備菜を事前に作り置きしておく、忙しい日でも手軽に野菜を摂取できます。

野菜レシピを知りたい方は、クックパッド「あいち健康チャレンジ」を参考にしてみてください。



クックパッド
「あいち健康チャレンジ」

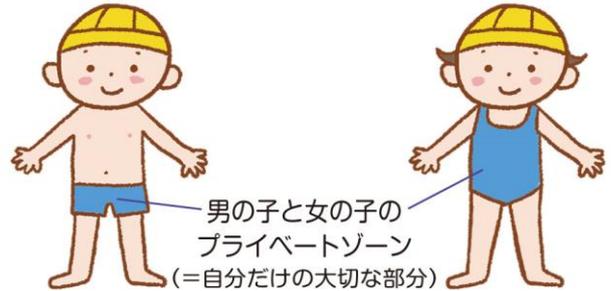


プール遊び前に絵本を通して子どもたちに、大切な体について話をしました。

「いや！」ということをお教えしましょう

自分の体は、自分で守ろう

子どもが成長していくうえで、自分の体に興味をもち、男女の違いに関心を示すのは、自然なことです。興味を示すその時期に、自分の体を大切にすることを教えていきましょう。特に「プライベートゾーン(水着で隠れる場所)」については、人に見せたり、触らせたりしてはいけないことを子どもには教えます。また、さまざまな友達や大人とのかかわりの中で「いやなこと」をされたときに、はっきりと「いや」「やめて」ということ、日頃から自分の言葉で意思表示してよいことを教えていきましょう。思いもよらぬ出来事から身を守ることに繋がります。



いやなことがあったときは……

もしもいやなことや怖いことがあったとき、だれかに「2人だけの秘密」と言われたとしても、「私(信頼できる大人)」には話すことを約束しておきましょう。「私はいつでも“あなたの味方”だから、あなたが怖い、いやだと思ったことは、必ず話してね」と繰り返し伝えましょう。

地球温暖化の影響を受けてか

日本の夏の気温は毎年上昇傾向にあります。しっかりした熱中症対策が園でも家庭でも必要ですね。

ポイントをまもって、熱中症を防ごう

み

水やお茶などをこまめに飲む
あそび始める前、外出する前に水分補給。のどが渇く前に飲ませてあげましょう。

め

目安は顔色
顔色がよくないときはもちろん、赤いときも要注意。「暑いから赤いのは当たり前」と思わず、顔が赤いときはすぐに休ませましょう。

む

無理は禁物!
体調が悪いときは熱中症を起こしやすくなります。眠そうなど、また、食欲がなさそうな様子の日は、外あそびをほどほどに。

も

木綿のゆったりした服がお勧め
夏は、汗をよく吸う綿の素材で、えりもとやえり口がゆったりした通気性のよい衣類がよいでしょう。帽子は、首筋まで覆う、つばの広いものを選んで。

低年齢ほど危険な熱中症

本格的な夏がやってきました! 強い日ざしの中で心配になるのが熱中症です。0、1、2歳のころは、体温調節の機能が未熟で、代謝も活発なので、多くの水分が必要です。こまめな水分補給を!

こんな様子が見られたら…急ぎ病院へ!

- 唇や皮膚がかかさしている
- おしっこが普段よりも少ない
- 暑いのに汗をかいていない
- 顔色が赤い、または青白い
- だっこをすると体がほてっている
- 一日中、うとうとしている
- ぐったりしている

こんなときは救急車を!

- 急激に 39℃以上の熱が出た
- けいれんしている
- 意識がない
- 水をまったく飲まない



「熱中症?」そのときに

子どもたちが大好きな夏ですが、熱中症には注意を。子どもに異変があったら、すぐに手当てをして重症化を防ぎましょう。



涼しい場所に移動する

風通しのよい日陰や涼しい室内に運んで寝かせ、服のボタンやベルトを外す。



体を冷やす

ぬらしたタオルで体をふき、うちわや扇風機の風を当てて体にこもった熱を逃がす。



水分を少しずつ与える

麦茶や子ども用イオン飲料などをひと口ずつ与える。一度に飲ませず、様子を見ながら。

- 冷やしたタオル
 - タオルに包んだ保冷剤
 - ポリ袋に入れた氷水
- などを挟んで冷やすと効果的



注意!

39℃以上の発熱があり、ぐったりして意識がないときは救急車を呼びます